

大雨による災害に備え早めの避難を！

近年、台風や集中豪雨による被害が全国的に発生しており、その被害の多くが災害時要援護者施設で発生しています。災害時には周囲の支援がないと、迅速な避難行動等をとることが困難である災害時要援護者に対する支援が課題となります。実災害時、避難等の開始の判断は各施設管理者であることから、正しい情報を入手し、早めの避難が重要となります。

施設の立地場所には、水害・土砂災害時にどんな危険性があるのかを知ましょう


ステップ1 事前の確認
(水害・土砂災害リスクの把握)

○水害リスクが把握できる情報

- ・ 洪水浸水想定区域・洪水ハザードマップ 等

○土砂災害リスクが把握できる情報

- ・ 土砂災害警戒区域・土砂災害ハザードマップ 等



* 洪水浸水想定区域、土砂災害警戒区域、各種ハザードマップの内容は、神奈川県や市ホームページ等で確認することができます。

水害・土砂災害の発生の危険性を把握しましょう

ステップ2 災害時の確認
(避難情報・気象情報等の把握)

○気象情報等の把握

- ・ 降雨の情報・河川の水位情報 等

○避難情報の把握

- ・ 避難情報の種類・避難開始の目安 等

気象情報

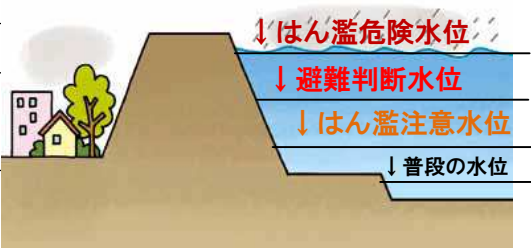
気象庁は、気象現象によって災害が起こる恐れがあるときに**注意報**を、重大な災害が起こるおそれがあるときに**警報**を発表しています。

大雨注意報	気象情報や外の様子に注意が必要です
大雨警報	危険な場所に近づかない、避難準備をするなどの対応が必要です
土砂災害警戒情報	土砂災害発生の危険性が高まっています。がけなどの近くに住んでいる人は避難が必要です
大雨特別警報	直ちに命を守る行動が必要です

水位情報


県と気象台は、水位観測所の水位に状況に応じて、水位の情報を発表します。

はん濫注意水位	出水時に災害が起こるおそれがある水位です
避難判断水位	河川のはん濫発生の危険性が高まっています
はん濫危険水位	洪水により相当の家屋浸水等の被害を生ずるはん濫が起こるおそれがある水位です



避難情報

市は、気象庁や県が発表する情報や被害の発生状況をもとに、**避難情報**を発令します。

危険性	避難情報	発令時の状況	市民等が取るべき行動
	避難準備・高齢者等避難開始(※1)	人的被害の発生する危険性が高まった状況	<ul style="list-style-type: none"> ・避難に時間を要する高齢者等やその支援者は避難を開始します。 ・通常の避難行動ができる人は、家族と連絡、非常持出品の用意等、避難の準備を始めます。
	避難勧告	人的被害の発生する危険性が明らかに高まった状況	<ul style="list-style-type: none"> ・発令された地域の住民の方は、指定された避難場所等に避難を始めます。
	避難指示(緊急)	人的被害の発生する危険性が高まった状況、あるいは既に人的被害が発生した状況	<ul style="list-style-type: none"> ・避難中の方は、直ちに避難を完了する。 ・まだ避難をしていない方は、直ちに避難をします。避難をすることが困難な場合は、屋内安全確保(※2)し、命を守る最低限の行動を取りましょう。

※1 平成28年台風10号による水害で、岩手市岩泉町の高齢者施設において「避難準備情報」の意味するところが伝わらず、適切な避難行動がとれなかったことを踏まえ、「避難準備情報」が、高齢者等の避難を開始する段階であることを明確にするため、「**避難準備・高齢者等避難開始**」に変更しました。(平成29年1月内閣府改訂)

※2 建物の2階以上で、がけや川から離れた部屋に避難するなど、命を守るための行動。垂直避難ともいう。



突発的な集中豪雨では、市の避難に関する情報が間に合わない場合もあるため、危険を感じたときは、施設管理者は避難等の判断をする必要があります。避難の際は、警戒区域外の安全な場所(親戚・知人宅、自治会館、風水害時避難場所等)への避難する「**立ち退き避難**」が原則です。しかしながら、夜間や急な大雨のほか、施設の実情を踏まえ、屋外へ避難することがかえって危険なときは、屋内安全確保をするなど、命を守る最低限の行動をとることが重要です。

避難する判断ポイント

○大雨時には早めの避難

警戒区域内の施設は、「避難準備・高齢者等避難開始」が発表されたときには、早めに近くの避難場所等の安全な場所に避難しましょう。

○暗くなる前に避難

避難が必要な状況が夜間や早朝の場合は、暗くなる前に避難することがより安全です。

特に高齢者等の災害時要援護者施設では、移動時間を考えて早めに行動しましょう。

○避難に関する情報が発令されたとき

避難情報はひばり放送、防災メール、一斉同報FAX等によって発信します。

* 避難に必要な情報の入手方法については、別紙をご覧ください。



お問い合わせ先

相模原市危機管理局 危機管理課 042(769)8208[各種ハザードマップに関すること]
緊急対策課 042(707)7044[避難行動・避難情報に関すること]